

令和2年度 第2回尾張旭市介護保険運営協議会会議録

1 開催日時

令和2年11月20日（金）

開会 午後1時30分

閉会 午後2時30分

2 開催場所

市役所 3階 講堂1・2

3 出席委員

上田智子、木村誠子、森修、加藤肇、平野君恵、岩田善保、丹羽睦、西川縁、椿山岳史、柳原大介、大島卓郎、倉地薫（計12名）

4 欠席委員

松尾功、山崎雅弘、奥田百彦（計3名）

5 傍聴者数

なし

6 出席した事務局職員等

健康福祉部長 竹内元康、長寿課長 山田祐司、長寿課主幹 長嶋ゆかり、長寿課長補佐兼長寿政策係長 山下由香、長寿課長補佐兼長寿支援係長 川原尚子、介護保険係長 大津俊介、長寿課主事 水谷緩美、地域包括支援センター所長 木上恒夫、社会福祉協議会生活支援コーディネーター 森島一樹、高齢者保健福祉計画策定事業所 株式会社サーベイリサーチセンター研究員 杉田純一

7 議題

- (1) 介護予防支援委託業務に係る指定居宅介護支援事業者の新規承認について（資料1）
- (2) 地域密着型サービス事業所の指定（更新）について（資料2）
- (3) 第8期高齢者保健福祉計画の策定について（資料3）

8 会議要旨

< 開 会 > 事 務 局	<p>長寿課長の山田でございます。定刻となりましたので、始めさせていただきます。</p> <p>本日は、お忙しい中、令和2年度第2回尾張旭市介護保険運営協議会にお集まりいただきまして、ありがとうございます。本日は、松尾委員、山崎委員、奥田委員から、都合により欠席と伺っておりますが、12名の委員の御出席をいただいております。尾張旭市介護保険運営協議会規則第5条第2項の規定にあります定足</p>
------------------	---

	<p>数に達しておりますことを、報告させていただきます。</p> <p>なお、本日は、第8期高齢者保健福祉計画の策定業務支援事業所である、株式会社サーベイリサーチセンターの名古屋事務所の杉田研究員も会議に出席させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>また、本日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議時間を1時間とさせていただきますことを御了承ください。</p> <p>開会に当たりまして、会長の上田様から挨拶をいただきます。よろしくお願いいたします。</p>
上 田 会 長	<p>** 会長挨拶 **</p> <p>お天気が少し悪い中お集りいただきまして、ありがとうございます。このような時期ではございますが、会議を進めてまいりたいと思います。皆様、御協力の程よろしくお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入る前に、本日の資料の確認をさせていただきます。</p> <p>** 資料の確認 **</p> <p>それでは、以降の議事の進行につきましては、会長にお願いしたいと思います。</p>
上 田 会 長	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>議題(1)「介護予防支援委託業務に係る指定居宅介護支援事業者の新規承認について」資料1を御覧ください。</p> <p>それでは、説明をお願いします。</p>
地域包括支援センター 木 上 所 長	<p>** 説明 **</p>
上 田 会 長	<p>ありがとうございます。</p>

<p>事務局</p>	<p>新規承認について、何か御質問等はございませんか。 よろしいでしょうか。 それでは、御承認いただいたということで、次の議題に移りたいと思います。 議題(2)「地域密着型サービス事業所の指定（更新）について」資料2を御覧ください。 それでは、説明をお願いします。</p>
<p>上田会長</p>	<p>ありがとうございます。 地域密着型の認知症デイサービスの更新ということでございますので、特段問題ないかと思われませんが、何か御質問等はございませんか。 よろしいでしょうか。 それでは、議題(3)「第8期高齢者保健福祉計画の策定について」説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>** 説明 **</p>
<p>上田会長</p>	<p>ありがとうございます。 来年度から始まります第8期計画の概要につきまして、御説明をいただきました。新たな分野も少しございますが、大きな流れとしては、今までの施策の継続ということかと思えます。また、年度を積み重ねる中で、もーやっこネットワークの参加のパーセンテージが上がっているのも、着実に伸びているというところも見られたかと思えます。 ただ、コロナ禍において、この新たな感染症の課題というのは、全世界、日本も当然巻き込まれている中で、介護の事業所さんを始め、在宅で介護を行っていらっしゃる方々が御苦労されている現状を、ウィズコロナという観点から、どのように継続してサービスも提供していけるかということがこれからの課題なのかなという感じがいたします。</p>

平野委員	<p>内容は多岐にわたっておりますが、皆様方から何か御発言や御質問がございましたら、挙手をお願いいたします。</p> <p>2点お聞きしたいのですが、1つ目は52ページの具体的な取組項目1「民生委員・児童委員による支援」の1つ目の丸の最後のところに「調査対象の見直しを検討します」とありますが、具体的にどのように検討するのでしょうか。検討するという事だけしか決まっていないのでしょうか。</p> <p>もう1つは、60ページの具体的な取組項目1「地域における災害への備え」の中で、「避難行動要支援者名簿」とありますが、どの程度整備されているのでしょうか。これは民生委員も関わって整備した分もありますが、いろいろな経緯があり不完全なので、現在のところ災害対策室ではどの程度整備されているのかということの2点をお聞きしたいと思います。</p>
上田会長	<p>それでは、事務局から2点についての御回答をお願いします。</p>
事務局	<p>52ページの「民生委員・児童委員による支援」の調査対象の見直しの検討についてですが、まだ具体的にこうするという事はありませんが、今後高齢者が増えていくことから、年齢をどうすべきか、対象をどうすべきか、ということを検討していかないといけなくなると思いますので、これは今後の検討課題とさせていただきます。</p>
事務局	<p>2点目の60ページの避難行動要支援者名簿の関係ですが、福祉課と災害対策室でまとめているもので、長寿課からは高齢者の分の名簿を出させていただいております。以前、議会の質問等でしたが、いろいろな障害の方や母子の関係等を含めて、市全体だと1万人を超えるような名簿になるため、今後どのように整備していくのかということは災害対策室で検討していくことになると思います。</p>
上田会長	<p>以上2点の御質問について、よろしいでしょうか。</p>

丹羽委員	<p>少し言葉の意味が分からないところがあるのですが、30ページと、42ページに出てくる「標準的な認知症ケアパスの普及に努めます」という言葉で、「ケアパス」という意味が分からなくて、調べていただいたものを見たのですが、一言で「認知症ケアパスの普及」と言ってしまえるような事柄ではなく、ものすごい内容量になるものでした。これだけを見ると、何となくパスポートのようなものを普及しますというイメージで初めは見ていたのですが、実際のこととイメージとの差が大き過ぎると思います。この高齢者保健福祉計画を読む人が専門家であれば承知のことかもしれませんが、一般の人たちも見ると、イメージがきちんと伝わらないと思いました。</p>
上田会長	<p>認知症ケアパスの流れというのは以前お示しをいただいたことがあります。パブリックコメントをいただく関係上、この計画を提示するホームページとかでアップする際に、認知症ケアパスの流れのページに飛んで見られるようになるとか、そういうことは可能でしょうか。追加質問になってしまいましたが、事務局はいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>認知症ケアパスについては、今でもホームページに掲載させていただいておまして、そちらを見ていただくと、認知症初期ですとか、だんだん重たくなっていったときにどういった形のサービスを受けられるかということが視覚的に分かるような形になったものになっています。</p>
丹羽委員	<p>そうすると、何か自分で最初に探してくださいということばかりになってしまいませんか。</p>
事務局	<p>相談を受けたときに、こういったものがございますよという形で説明できるようにはなっていますが、いきなり計画に出てくるとどうしようというところだとは思いますが。</p>

丹羽委員	<p>全体を読んでみて、言葉としてはそうですが、そういう自分で探さないと分からない部分が少し多いのかなという印象を持ちました。自分が困ったな、さて、どうしようという時に手に取っても参考になりにくい印象がすごくありますね。そのため、言葉をもう少し分かりやすいようにするといいのではないかなという気がします。</p>
事務局	<p>全体の計画にも、文言について分かりにくいものについては用語解説をつけさせていただいていますが、ただ、用語解説の文字だけを見てもよく分からないところがありますね。</p>
丹羽委員	<p>そういうことばかりが1冊になってしまうわけでしょう。そうすると、何かいい方法はないのかなという気がします。</p>
事務局	<p>そうですね。全部入れられるといいのですが、それを全部入れるととんでもないページ数になってしまうところがあります。その辺りは兼ね合いが必要かと思いますが、そういった形で補完的な説明をすとかということを工夫できればとは思いますが。</p>
上田会長	<p>データ上でこの文書とか何かを示す場合ですと、標準的認知症ケアパスという単語の後にアドレスが載っていて、そこをクリックすると飛んでいくとか、印がついていてそこをクリックすると飛んでいくというようなことは、パソコン上は可能だと思います。</p> <p>そういうデータで見る場合というのは、もし文章としては今説明された用語解説にとどめたいというところで、それを一つ一つ詳細を説明してしまうと膨大になるというのも確かにそういう側面があるかなと思います。皆さん、当然のようにスマホを持っており、パソコンで御覧になることの方が最近は増えているかなという気もいたしますので、そういう場合はデータ上で飛んでいくような形になっていれば、一々探さなくても、そこをクリックするとぼんと飛んでいってそれが見られるよというふうにしていただけると、よりパブリックコメント上もいろんな御意見がも</p>

<p>大 島 委 員</p>	<p>しかしたら来るかもしれません。</p> <p>そこはまたお願いというレベルになってしまいますが、可能であればお願いしたいというところです。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>ほかに御意見はございませんか。</p> <p>59 ページの高齢者の住まいと環境整備の項目の中で、まだ自分自身の考え方がまとまっていなくて申し訳ないのですが、いわゆるコロナ禍で例えば災害が起きたときに、養護老人ホームとか特別養護老人ホームへ地域の認知症の方やかなり援助を要する高齢者の方が避難できるような協定は、市と施設で結んでみえるのでしょうか。日常の部分では恐らく結んでみえると思いますが、例えばコロナ禍で災害が起きた、特別養護老人ホームへ連れていけといったら、特別養護老人ホームではとてもじゃないが受け入れられないという、その方の行き場所というのはなくなってしまうというようなことが懸念されます。災害が起きたときに「今から対策を考えます」では遅いため言っていますが、その辺のところを考えていかないといけないというのが必要だということだと思います。</p> <p>それから、一般の方にも考えられますが、地域の避難所、例えば学校とか、市役所だったら例えば体育館などが避難場所になると思いますが、避難場所のQOLの向上という部分についてやはり考えていただかないといけないと思います。例えば、トイレの問題として、洋式のトイレが備わっていること、プライバシーのこと、お風呂は無理でもシャワーのようなものが受けられるということや地べたに寝るのではなくて簡易のベッドについては備蓄してあるということなど、この前市役所で何か展示されていたような気がしますが、そういうようなことについてもぜひ情報として欲しく、その辺のことが何らかの形で表されているといいなと思います。</p> <p>それから、もう一つは食事です。高齢者の方で一般的な食事をとれない方は結構いると思いますが、何かあったときにそういった食事が提供できるのかどうなのかというようなことも、全体的</p>
----------------	--

な住まいと環境整備の中に関わってくるものですから、ぜひ何らかの形で表していただけるとうれしいなと思います。

それから、災害時に、災害の場所で死ぬよりも関連死で亡くなる方が非常に多いわけです。例えば、避難場所においてインフルエンザ等の感染症にかかって関連死する人の方が多いわけですから、そういう部分の整備というのは絶対に必要だと思いますので、その辺もぜひ御一考いただけたらなと思います。

上 田 会 長

御要望ということですね。大島委員がおっしゃられた、もしこのコロナの状況の中で本当に災害が起きたときということは、既に報道等でもされていますし、密にならないように従来の人数を避難させることができないというようなことも課題等が挙がっていますね。それから、東日本大震災が起こりまして10年になるわけですがけれども、次、また10年スパンで次々と日本は大きな災害が起こるといふふうに言われておりますので、また次のことを考えていかななくてはならない。それに加えて、感染症が絡んでくると非常に難しい事態になったなと思いますね。

でも、特に東日本大震災の経験を踏まえて、今おっしゃられた、「段ボールを組み立ててベッドにする」や、コロナの関係ですと、「一人一人少人数用テントを張って、それである程度個人のスペース、兼、密を避けるような形で」というようないろんな取組もありますので、まだこれからだとは思いますが、もし市でも何らかの具体的な対策を考えていただいて、進んでいくのであればありがたいなということでもよろしかったでしょうか。貴重な御意見をありがとうございました。

その他の御意見、御質問はよろしいですか。

森 委 員

54ページの「(2) 地域力の強化」の具体的な取組項目1「地域組織の活動支援」ですが、1行目に「民生委員・児童委員」という言葉がありますが、これは、組織・団体ということではないものですから、ここは「民生委員児童委員協議会」という言い方になると思います。

それから、この地域組織の活動支援で圧倒的影響力の大きい組

	<p>織・団体が、民生委員児童委員協議会や校区社会福祉協議会ではなく、連合自治会とその傘下の自治会・町内会ということになると思いますから、それを代表的に挙げて、民生委員児童委員協議会さんはほかにもいろんな役割も出てきていますし、校区社会福祉推進協議会のメンバーでもあるものですから、「連合自治会及び傘下の自治会・町内会、校区社会福祉推進協議会等」というようなことでまとめていただいた方がいいのかなと思います。そうすると、連合自治会の所管課というのは市民活動課になるため、担当課の欄にも長寿課だけではなく市民活動課を入れてはどうかと思いました。</p>
上 田 会 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>地域組織ということの表し方ということですよ。今おっしゃったのは民生委員児童委員協議会という組織での記載に改めてほしいという点と、校区ではなくて、そのもっと上の連合自治会というところでの表記ということですね。</p>
森 委 員	<p>圧倒的に地域への影響力が大きいものですから、一番のボランティアだと思っています。</p>
上 田 会 長	<p>その辺りの表記の訂正は、事務局としてはいかがでしょうか。</p>
事 務 局	<p>一度、市民活動課と協議した上で、表記を変更するかどうか考えさせていただきたいと思います。</p>
上 田 会 長	<p>では、御検討をよろしく願いいたします。</p>
加 藤 委 員	<p>今の点に関して、連合自治会としては、例えば災害時に地域での自主防災活動の主体になると認識しています。やるべきこととしては、避難行動要支援者の個別支援計画の作成、それから避難所運営の実施の主体になる、それから避難行動要支援者の自宅からの避難支援といったことに連合自治会が携わることになっています。</p>

森 委 員	<p>すみません、それは災害時のことで、普段の地域でのイベントなどは連合自治会が主体でやられたり、校区社協が主体でやったり、その逆の場合もありますが、組織としては圧倒的に連合自治会の方が大きいものであるため、連合自治会を頭に挙げておかないと、主たるものが無しに地域組織の活動で何をするのというような感じになってしまうと思うので、当然のごとく一番に名前を挙げたほうがいいのかという気がします。</p>
上 田 会 長	<p>表現の問題ですね。では、こちらも御検討をよろしく願いいたします。</p> <p>あとは、よろしいですか。</p> <p>中身について、限られた時間の中ではまだ不十分な点もあろうかと思いますが、またお持ち帰りになってしっかりと読んでいただいて、何かあれば事務局におっしゃっていただいても結構かなと思いますし、皆様方も一市民としてパブリックコメントに御意見を出していただくことも可能かとは思いますが。</p> <p>では、以上につきまして、議題の3点につきましては終わらせていただきたいと思います。</p> <p>では、4の連絡事項ということで、事務局から今後の日程を含めたお知らせ等をお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>今回は、令和3年2月に開催する予定としております。内容につきましては、12月下旬から約1か月間実施するパブリックコメントの結果についての御報告をさせていただく予定です。</p>
上 田 会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>何か御質問はございませんか。</p>
大 島 委 員	<p>先程会長さんが言われたパブリックコメントに私たちも意見を出してもいいのでしょうか。</p>
上 田 会 長	<p>私が勝手なことを言ってしまったかもしれませんが、その辺は</p>

	<p>どうなのでしょう。事務局に聞いて許可を得ないといけませんね。</p>
事務局	<p>もちろん大丈夫です。御意見をどんどん出していただいて結構ですので、よろしくお願いします。</p>
上田会長	<p>大丈夫ですよ。</p>
大島委員	<p>おまえは委員だろうと言われたら困るので質問しました。ありがとうございます。</p>
上田会長	<p>参加しているからこそいろいろ分かることもございます。貴重な御意見というのは出していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、特にこれ以上の御質問はないようですので、これをもちまして、令和2年度第2回の介護保険運営協議会は終了させていただきます。次回は年明け2月ということでございますが、その頃に少し新型コロナウイルス感染症の勢いが収まってきているといいなと思います。もう少しソーシャルディスタンスが近い方がいいような感じもいたしますが、今日はすばらしい場所を確保していただきまして、大変配慮いただいた上での会議が粛々と終わりますこと、御協力に御礼申し上げて終わりとさせていただきます。皆様ありがとうございました。</p>